



鈴木廣一

高橋道密

小川勇

井董堂

山北海

奥野小山

十時梅谷

廣瀬洪窓

中西耕石

趙陶齋

加茂季鷹

谷弥二郎

篠崎小竹

大槻盤溪

池田徳太郎

後藤松陰

加藤千蔭

上毛古位郡保泉村之人儒ヲ業トス

光明ト號ス市川寛齋ノ父朱菴ノ祖又書ヲ善ス  
上毛下仁田ノ人ナリ

初為市淑後雜髮ニテ萍流ト號ス通稱勇京都  
人ノ和歌ヲ善ス文政三年没ス  
名敬義字伯直書ヲ善ス江戸人

名猷字孝秋孤雲ト號ス北越ノ人浪花ニ出テ教授ス  
講堂ヲ建混沌社ト稱ス寛政中没ス  
名純字温文浪花人儒ヲ業トシ大ニ鳴ル嘉永中没ス

名順字伯祐梅谷ト號ス梅屋男長島侯ノ儒臣  
書畫ヲ善ス  
謙吉ト云フ豊後ノ人大坂ニ住ス儒ヲ以テ業トス

名養字仲願息心ト號ス其他數号アリ清人胤長  
崎ノ人堀ニ住ス書名盛ナリ天明六年没ス

上加茂祠官安房守雲錦又生山ト號ス和歌及ヒ狂歌  
ヲ能クセリ海内ニ名聲高ク江戸ニ住ス天保十三年卒又年  
水戸藩ニシテ御側御用人ヲ勤メ正義黨之一人ナリ公儀ヨ  
リ御附タリ百延元庚申ノ年卒ス

名爾字拳彌通稱長左門畏堂又長翁 等号アリ浪  
花ニ住ス詩文ニ長シ書ヲ巧シ其名海内ニ振ヒ嘉永三年没ス年七十一  
名清崇字士廣通稱平二江戸ノ人儒ヲ業トシ文章ニ  
秀ツ

名機字世張通稱春藏浪花ノ人儒ヲ業トシ書ヲ善ス

又姓橘通稱又左門菜園其他數号アリ江戸ノ人詠歌  
及書畫ヲ善ス文化五年没ス年七十五



金田先醒 廣川 老後羽



後藤松陰

加藤千蔭

名機字世張通稱春藏浪花人儒業ト書善

又姓橋通稱又左二門菜園其他數稱アリ江戸人詠歌

及書畫善文化五年没又年七十五

金剛先醒 廣川

抄

先醒の

千之好夫の先を以て  
先心 秋夜の暮方  
の夜の子の情の心  
折る水を時と抄る  
の自是の如し

一先達名 俳房方  
後室 孫 龍 大 有  
し 友 知 女 弟 志 同  
由 以 就 又 先 達 名  
云 是 孫 龍 何 名  
余 妻 以 女 子 如 此  
し 以 之 以 不 以 何  
の 後 女 子 如 此 何 名  
の 子 如 此 如 此 何 名  
の 子 如 此 如 此 何 名

先の心 枯れぬ 義ありて  
多し 味の子 懐の心  
折る水 時を 知れり  
の 目 是の 如し

一 先達 名 俳 為 方 小 家  
後 至 孫 龍 大 方 有  
中 之 名 集 名 如 述  
し 大 知 女 弟 名 如 同  
由 之 就 又 先 達 名 判  
云 是 孫 龍 何 名 人  
集 名 妻 以 女 名 如 述  
し 之 名 如 女 弟 名 同  
後 之 名 如 女 弟 名 同  
判 之 名 如 女 弟 名 同  
之 名 如 女 弟 名 同  
之 名 如 女 弟 名 同  
之 名 如 女 弟 名 同  
之 名 如 女 弟 名 同

九月十日

ノ

中川平之助殿に書す

去年は夏に雨降  
りて水田に水  
不足となりて  
稲の穂は少  
くなりしに  
今年も夏に  
雨降らずに  
水不足となり  
稲の穂は少  
くなりしに  
去年は夏に  
雨降らずに  
水不足となり  
稲の穂は少  
くなりしに

八月廿九

先下地は一畝  
に稲を植へ  
て今年も  
稲の穂は少  
くなりしに  
去年は夏に  
雨降らずに  
水不足となり  
稲の穂は少  
くなりしに

Handwritten text on a yellow strip on the right edge of the page.

拜於然先敢以名

贈以山六味嚼其言

其偉若此可為心

之善知國味

增之善良有也

乃下在東京於此

日者之在又

其之至其原出

之贈知也

其之善良有也

七十餘年之

其之善良有也

其之善良有也

八

身之至者出在正一

之體知之者持身之

至正體身之正一也

七十者望之身之

正之身之正也

之正也

之正也

之正也

之正也

之正也

之正也

之正也

之正也

之正也

私

任筆便寫一書可也  
言

意不特深之如也

目也

可

可

可

可

可

可

可

可

可

可

可

可









独居二半

一母之痒

去留之恨

りねりね

世に於て

何れも

依りて

急ぐ

事あり

し

下

あ

あり

る

は

化

と

一

一

... 福...  
あま... 子...  
あ... 海...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...

...  
...  
...  
...  
...  
...  
...

魚... 石... 山... 林...

...  
...  
...  
...

魚行葉石魚的 以魚核

一合之牛末 一物

一石之少 一物

一合之牛末 一物

一合之牛末 一物

一合之牛末 一物

一合之牛末 一物

一合之牛末 一物

一合之牛末 一物

魚行核

一物

通之在推系亦得性後  
方其交子科之牛末節  
少喉之推系之核  
之核之核之核  
而行之亦可於牛角

道...  
...

道... 在... 推... 亦... 得... 性...  
... 子... 科... 五... 部...  
... 推... 也... 意... 横...  
... 任... 故... 又... 授...  
... 可... 能... 身... 用...  
... 推... 一... 也...  
... 意... 而... 亦... 意...  
... 中... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也...

廿九日

荆石様 梅五

二日... 中... 田... 中... 也... 也... 也... 也...

... 也... 也... 也... 也... 也... 也... 也... 也...

... 也... 也... 也... 也... 也... 也... 也... 也...

... 也... 也... 也... 也... 也... 也... 也... 也...

荆石様

梅五

二日と憚りはるる所  
既中田中女、  
...

さう教おん先夜

さう教おん先夜

さう教おん先夜

さう教おん先夜

さう教おん先夜

さう教おん先夜

さう教おん先夜

さう教おん先夜

さう教おん先夜

さう教おん先夜

さう教おん先夜

さう教おん先夜

水清吳河

昨日先夜

運中

水清吳潤  
標 度後海

昨日先及之

運中

德卷

河志

一司

書

具

記

四

美

母

集

也





此書之內容極其豐富  
且其敘述極為詳盡  
凡欲了解中國政治  
者不可不讀之也  
其內容之豐富  
實非他書所能及也  
其敘述之詳盡  
亦非他書所能及也  
其內容之豐富  
實非他書所能及也  
其敘述之詳盡  
亦非他書所能及也  
其內容之豐富  
實非他書所能及也  
其敘述之詳盡  
亦非他書所能及也

卷之二

內政

第一章 政治體制

香江之流

之海

之海

之海

之海

之海

之海

之海

之海

之海

之海

之海

之海

之海

之海

有海... 之海

書法十八

有清平之世...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

一板書

征海  
征海

多  
多

部考  
部考

之  
之

十  
十

之  
之

舞  
舞

十  
十

十  
十

十  
十

十  
十

十  
十

十  
十

十  
十

十  
十

十  
十

此  
通

印

一

多

多

Handwritten cursive text in the top right corner, partially visible.

此社好 浦作

目上

Handwritten cursive text in the middle section, consisting of several vertical columns of characters.

Handwritten cursive text in the bottom left section, including the characters '山' and '物'.

Handwritten cursive text in the bottom left corner, including the characters '文' and '飯'.

了の書  
某所見

當し... 抄... 報... 遊...

山初子持来...

父飯君而妻

有也... 因...

借...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

と世に傳は著るるに  
接打し之に銀の跡道  
之程下之を久交御存意  
不知所傳之を以て種之  
及、始之を以て古之  
之を以て類

一僕物方乃其意に侍候

之を以て出仕又、其意に

之を以て其意に 美し福別莊

記述、仙名名傳二十八

時、之を以て其意に

其意に其意に其意に

其意に其意に其意に

其意に其意に其意に

海防秘策一書著出候

是、其意に其意に其意に

其意に其意に其意に

其意に其意に其意に

其意に其意に其意に



之 比 人 亦 能 也

書 三 級 實 用 語 借 一 言 一

日 行 不 所 也 只 今 極 純

密 也 一 日 之 用 亦 不 足 也

あり 一 本 可 也 其 在

始 者 也 一 日 之 用 亦 不 足 也

一 日 之 用 亦 不 足 也

下 也 無 備 之 備 臨 近 從

之 用 亦 不 足 也

利 於 一 言 一

一 日 之 用 亦 不 足 也

の 用 亦 不 足 也

碑 銘 一 日 之 用 亦 不 足 也

の 用 亦 不 足 也

の 用 亦 不 足 也

の 用 亦 不 足 也

の 用 亦 不 足 也

の 用 亦 不 足 也

の 用 亦 不 足 也

の 用 亦 不 足 也



柳子生心

十日十日

古柳

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

も、又、高、く、し、し、  
水、き、く、し、し、細、町  
、ま、ら、る、ち、り、り、り  
の、夜、心、から、町、の、心、に  
附、て、市、集、の、心、を  
之、を、概、了、ち、ま、ま、に、心  
を、し、り、し、し、し、  
こ、思、も、不、ま、ま、に、心  
地、を、用、意、し、り、り  
を、な、し、し、し、し、  
中、に、し、り、り、り、り、  
か、で、し、ん、ま、ま、に、心  
り、り、り、り、り、り、  
心、の、し、り、り、り、り、  
神、の、由、心、の、し、り、り、  
り、り、り、り、り、り、  
ち、り、り、り、り、り、り、  
し、の、り、り、り、り、  
新、し、り、り、り、り、  
市、集、の、心、の、り、り、

しるし 東海道  
ちれぬ好む  
しもの事  
新中  
市  
多  
此  
出  
ま  
毎  
之  
何  
事  
心  
了  
道  
子

Handwritten text on a separate strip of paper, likely a continuation of the main text or a separate note. The characters are highly stylized and difficult to decipher.

新有公  
其書也

池田信房

之り4

Handwritten text in cursive style, consisting of approximately 12 vertical columns of characters. The text is dense and difficult to read due to the cursive nature of the script.

Handwritten text in a cursive script, possibly a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in approximately 12 horizontal lines across a rectangular section of the page. The script is dense and fluid, with many loops and flourishes. The paper shows signs of age, including water stains and discoloration.

新  
集  
卷  
八

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.





古今名家百集

特別  
手6  
4794  
1





鈴木廣小

上毛法心郡保泉村之人儒ヲ業トス

高橋道密

先明ト號ス市川寛齋ノ父未菴ノ祖父書ヲ善ス  
上毛下仁田ノ人ナリ

小川勇

初名市淑後難發ニテ萍流ト號ス通称勇京都  
人唱歌ヲ善ス文政三年没ス

井董堂

名敬義字伯直書ヲ善ス江戸人

行山北海

名敬字孝秋孤雲ト號ス北越ノ人浪花ニ出テ教授ス  
講堂ヲ建昆化社ト称ス寛政中没ス



古今名家自筆

特別

子6

4794

1